



児童自ら学びを深める算数科授業の創造～一斉授業を軸とした協働的な学びや個別(最適)な学びの取組を通して～

「挑戦と創造」 学び深く 志高く 未来を拓く

# 研修だより

令和8年5月21日  
世羅町立せらひがし小学校  
No.6

## 学習指導案 単元観の作成について

学習指導案(単元観)の記述方法について、「『指導と評価の一体化』のための学習評価に関する参考資料」(p68)の事例をもとに、本校の形式に置き換えてお伝えします。

第5学年「四角形と三角形の面積」の例

### 4 単元について

#### ○単元観

小学校学習指導要領(平成29年)第5学年の内容【B 図形】に基づく、本単元に係る内容は、以下のように示されている。

(3) 平面図形の面積に関わる数学的活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。  
ア 次のような知識及び技能を身に付けること。  
(ア) 三角形、平行四辺形、ひし形、台形の面積の計算による求め方について理解すること。  
イ 次のような思考力、判断力、表現力等を身に付けること。  
(ア) 図形を構成する要素などに着目して、基本図形の面積の求め方を見いだすとともに、その表現を振り返り、簡潔かつ的確な表現に高め、公式として導くこと。

本単元は、平行四辺形、三角形、台形、ひし形というように、面積の計算による求め方を繰り返し考えることで、基本図形の面積の求め方を見いだすだけでなく、その表現を振り返り、簡潔かつ的確な表現に高め、公式をつくりだしていく資質・能力の育成を目指す単元である。

### 6 本単元の目標・評価規準

単元の目標	(1) 三角形、平行四辺形、ひし形、台形の面積の計算による求め方について理解し、それらの面積を公式を用いて求めることができる。 (2) 図形を構成する要素などに着目して、求積可能な図形に帰着させ、基本図形の面積の求め方を見いだすとともに、その表現を振り返り、簡潔かつ的確な表現に高め、公式として導くことができる。 (3) 求積可能な図形に帰着して考えると面積を求めることができるという良さに気づき、三角形、平行四辺形、ひし形、台形の面積を求めようとしたり、見いだした求積方法や式表現を振り返り、簡潔かつ的確な表現に高めようとしたりしている。		
評価規準	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	①必要な部分の長さを用いることで、三角形、平行四辺形、ひし形、台形の面積は計算によって求めることができることを理解している。 ②三角形、平行四辺形、ひし形、台形の面積を、公式を用いて求めることができる。	①三角形、平行四辺形、ひし形、台形の面積の求め方を、求積可能な図形の面積の求め方を基に考えている。 ②見いだした求積方法や式表現を振り返り、簡潔かつ的確な表現を見いだしている。	①求積可能な図形に帰着させて考えると面積を求めることができるという良さに気づき、三角形、平行四辺形、ひし形、台形の面積を求めようとしている。 ②見いだした求積方法や式表現を振り返り、簡潔かつ的確な表現に高めようとしている。

そのまま抜き出す。

抜粋して1文に短くまとめる。

学習指導要領解説編を読み、内容を補いながら3観点の目標を設定する。  
(1) 知・技  
(2) 思・判・表  
(3) 主体的に取り組む態度

必要な箇所を活用して作成する。

小学校学習指導要領(平成29年告示)解説 算数編

(3) 平面図形の面積に関わる数学的活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア 次のような知識及び技能を身に付けること。

(ア) 三角形、平行四辺形、ひし形、台形の面積の計算による求め方について理解すること。

イ 次のような思考力、判断力、表現力等を身に付けること。

(ア) 図形を構成する要素などに着目して、基本図形の面積の求め方を見いだすとともに、その表現を振り返り、簡潔かつ的確な表現に高め、公式として導くこと。

「『指導と評価の一体化』のための学習評価に関する参考資料」p89～117  
「小学校算数科における「内容のまとめりごとの評価基準(例)」」

#### (3)「平面図形の面積」

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・三角形、平行四辺形、ひし形、台形の面積の計算による求め方について理解している。	・図形を構成する要素などに着目して、基本図形の面積の求め方を見いだしているとともに、その表現を振り返り、簡潔かつ的確な表現に高め、公式として導いている。	・三角形、平行四辺形、ひし形、台形の面積の求め方について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしていたりしている。

「『指導と評価の一体化』のための学習評価に関する参考資料」p118～151  
「小学校算数科における「具体的な内容のまとめりごとの評価基準(例)」」

#### (3)「平面図形の面積」

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・必要な部分の長さを用いることで、三角形、平行四辺形、ひし形、台形の面積は計算によって求めることができることを理解している。 ・三角形、平行四辺形、ひし形、台形の面積を、公式を用いて求めることができる。	・三角形、平行四辺形、ひし形、台形の面積の求め方を、求積可能な図形の面積の求め方を基に考えている。 ・見いだした求積方法や式表現を振り返り、簡潔かつ的確な表現を見いだしている。	・求積可能な図形に帰着させて考えると面積を求めることができるというよさに気づき、三角形、平行四辺形、ひし形、台形の面積を求めようとしている。 ・見いだした求積方法や式表現を振り返り、簡潔かつ的確な表現に高めようとしている。